

平成22年9月分および平成22年度上期 徳島県の販売電力量について

需要の概要

【平成22年9月分】

平成22年9月の販売電力量は、5億7千万kWh時、前年比113.0%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、8月から9月にかけて気温が前年に比べ高めに推移し、冷房需要が増加したことなどから、前年比120.8%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、9月の気温が前年に比べ高めに推移し、冷房需要が増加したことなどから、前年比111.4%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプが前年を下回ったものの、鉄鋼、機械などが前年を上回ったことから、前年比107.2%となった。

【平成22年度上期】

平成22年度上期の販売電力量は、32億4千7百万kWh時、前年比108.5%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、7月から9月の気温が前年に比べ高めに推移し、冷房需要が増加したことなどから、前年比109.4%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因などから、前年比105.2%となった。

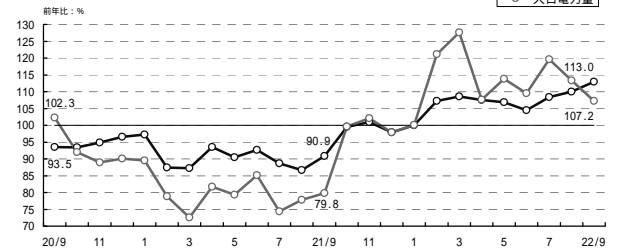
産業用の「大口電力」は、紙・パルプが低迷しているものの、鉄鋼、機械などが好調に推移していることから、前年比111.8%となった。

需要実績

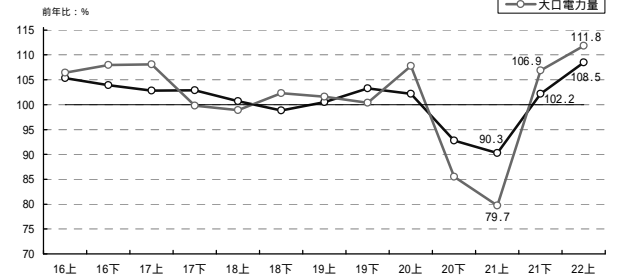
		当月分		上期	
		電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	194	120.8	1,006	109.4
	電 力	47	115.8	226	104.3
	計	241	119.8	1,232	108.5
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	120	111.4	677	105.2
	産業用電力	209	106.9	1,338	110.3
	うち大口電力	(167)	(107.2)	(1,099)	(111.8)
	計	329	108.5	2,015	108.5
販売電力量計		570	113.0	3,247	108.5

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量と大口電力量の前年比の推移(月別)



(参考2) 販売電力量と大口電力の前年比の推移(期別)



(参考3) 徳島市平均気温

	22/8月				22/9月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	28.9	29.8	29.5	29.4	29.2	26.8	22.9	26.3
平年差	1.2	2.3	2.4	2.0	3.5	2.8	0.9	2.4
前年度	1.6	1.5	2.7	2.0	2.8	3.8	1.5	1.7

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	実績	13.6	18.7	23.4	26.8	29.4
平年差	1.0	0.1	1.0	0.5	2.0	2.4
前年差	1.9	0.9	0.2	0.6	2.0	1.7

大口電力の主な産業別内訳

	電力量	当月分			上期	
		前年比			電力量	前年比
		22/9月	22/8月	22/7月		
織 維	4	102.6	116.7	108.2	23	106.5
紙・パルプ	15	75.0	78.4	96.0	115	86.3
化 学	37	105.7	100.8	96.7	228	104.4
鉄 鋼	22	119.6	154.0	256.5	230	134.7
機 械	57	117.9	123.8	116.9	318	121.5
そ の 他	32	106.1	106.8	101.8	185	104.5
合 計	167	107.2	113.3	119.6	1,099	111.8